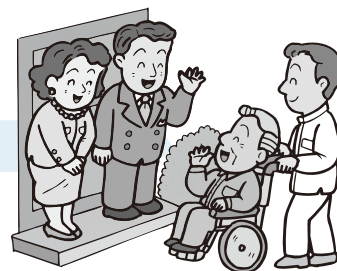


介護が必要な状態になったときの生活を支え合うしくみ

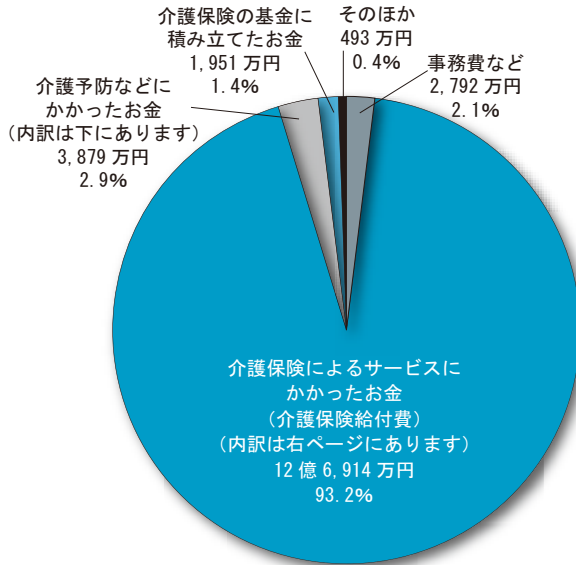
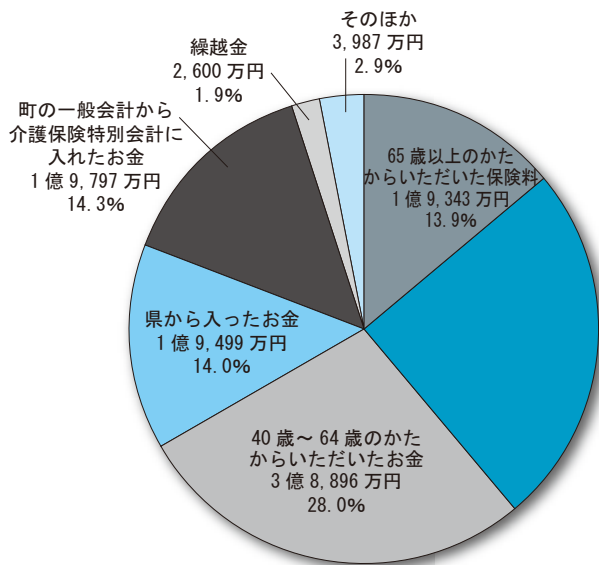
介護保険



平成 22 年度 決 算

入ったお金
13億8,818万円

かかったお金
13億6,029万円



◆白鷹町における高齢者の人数や要介護認定を受けたかたの人数など

| | 65～74歳 | 75歳以上 | 要介護等認定者数 | 左のうち介護サービスを利用した人数 | 自宅や通いでサービスを利用した人数 | 施設に入所してサービスを利用した人数 |
|----------|---------|---------|----------|-------------------|-------------------|--------------------|
| 平成 22 年度 | 1,861 人 | 2,957 人 | 880 人 | 756 人 | 566 人 | 190 人 |
| 平成 21 年度 | 1,923 人 | 2,930 人 | 849 人 | 733 人 | 542 人 | 191 人 |

※同じ月に自宅でのサービスと施設でのサービスの両方を利用されたかたもいるので、サービスの合計は一致しません。

◆地域支援事業費の内訳

住み慣れた地域で元気に安心して生活できるように介護予防、介護者支援のために次の事業に取り組みました。平成23年度も引き続き実施しています。利用を希望される場合はご連絡ください。

| | サービスの種類 | サービスの内容 | 支出額 |
|---------|---|--|---------|
| 特定高齢者施策 | 特定高齢者を対象とする介護予防 ☆通所型介護予防事業 生活機能評価事業 | 健診（生活機能評価）の結果、介護が必要になるおそれの高い高齢者（特定高齢者）と判定されたかたを対象に、生活機能の改善のために通所サービスをご利用いただき、要介護状態の予防、重度化防止、状態の改善を図りました。 | 802万円 |
| 一般高齢者施策 | すべての高齢者を対象とする介護予防 ☆介護予防普及啓発事業（八乙女げんき塾） 地域介護予防活動支援事業（いきいきサロン） | 通所により、運動や交流などを行い、運動機能の向上、口腔機能の向上、栄養の改善について学んでいただいたり実践していただいたりしました。また、各地区で開催しているいきいきサロンへの講師の派遣や補助を行いました。 | 1,165万円 |
| 任意事業 | 地域の実情に応じた独自のサービス ☆家族介護教室、家族介護者交流事業、在宅生活支援事業、地域生活あんしんネットワーク事業、在宅おむつ支給事業、介護者励励金事業、認知症高齢者見守りネットワーク事業、しよくネット事業 | 要介護高齢者を介護している家族を対象とした介護教室や交流会、単身・高齢者夫婦世帯のかたへのホームヘルパーの派遣、短期的な施設サービスを提供しました。また、一人暮らしの高齢者等に緊急のときに通報できる装置の設置、おむつの支給、介護者への励励金の支給、認知症高齢者の見守りネットワークづくりなどを行いました。 | 998万円 |

■地域支援事業、要介護認定申請等に関するお問い合わせ 白鷹町地域包括支援センター(☎86-0112)